

マスク、いつか外せる日が来るの？

子どもたちは、もう3年間以上もマスクを着け続けています。自分の素顔を見せられない。お友達の素顔を見たことない。マスクを外したら、コロナうつって死んじゃうんじゃないの？先生に叱られちゃうし。このままではずっとマスクを外せなくなりかねません。

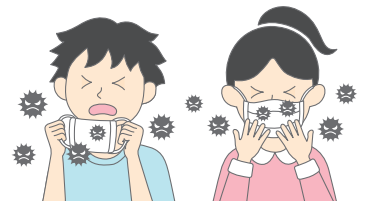


子どもの体・心への影響

マスクを着けることが苦痛な子もいます。マスクをすることで脳への酸素供給低下、イライラや頭痛、集中力の低下、精神不安を引き起こし、学習能力の低下や学校に行きたくない、なんとなく楽しくないなどの事例が増えています。また口呼吸・口ぽかんになりやすく、口臭や歯肉炎、歯並びの悪化を引き起こすことが報告されています。

マスクは雑菌の温床

マスクは咳やくしゃみなどの飛沫を防ぐ効果はありますが、ウィルスを防ぐ効果は余り期待できません。同じマスクを長時間使用することにより、雑菌が増殖し、健康被害を発生させる恐れもあります。同様にマスク着用による接触性皮膚炎・ニキビ悪化も多数報告されています。



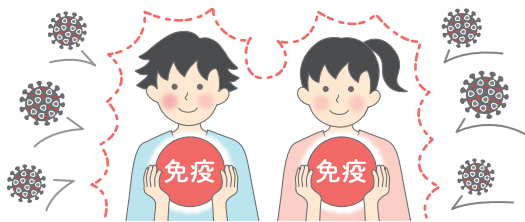
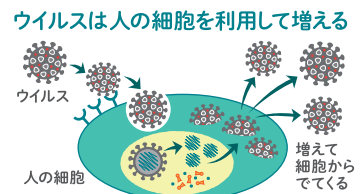
日本はマスク着用率、世界1位。でもコロナ新規感染数、世界1位はなぜ？

世界の多くの国は半年以上も前に過剰な感染対策を止め、コロナ禍を終わらせてウイルスとの共存へと進んでいます。過剰な感染対策や常時マスク着用は現実世界の大きな集団やパンデミック後では感染予防効果が見られません。

学校の生物で習う!

感染するのは悪いこと？いいえ、自然界の摂理を思い出してみませんか？

一般感冒ウイルス：インフルエンザ、コロナ、アデノ、ライノ、RS等ウイルスは自己増殖できず、生物(宿主)に感染し、宿主の細胞システムを利用してしか増殖できない。だから宿主を殺してしまうほど強毒だと、自分も生き残れない…



感染症はゼロにはならない!

- 弱毒化し、生物と共存できるよう変異していく!
- 宿主 VS 病原菌の、強さバランスがカギ!
- 健康な子どもは負けない! 自然界の中で感染を繰り返し、自分の免疫システムで抗体を作っていく!

もう過剰な感染対策は不要、マスク着用は任意で良いと考えます。子どもたちのために、一日も早く普通の生活を取り戻しませんか？

現在の段階では過剰な感染対策、マスク着用は必要ありません。

過剰な感染対策を止めた国ほど、いち早く集団免疫を獲得し、2019年までの生活を取り戻しています。マスク着脱は一人一人の自由です。子どもたちの権利をこれ以上大人が制限してはいけません。着けてる子も外してる子も、認め合い、のびのびと生きられる社会に戻りましょう!

全国有志医師の会のマスク着用に関する推奨方針

- 日常生活では基本的にマスクを着用しない
- 咳など気道症状がある人は、咳エチケットの選択肢の一つとしてマスクを着用する

